

1 学校教育目標

【長崎市第五次総合計画 前期基本計画】（R4年度～R7年度）

G 私たちは「未来を創る人を育み、だれもが学び、楽しみ続けられるまち」をめざします

【基本施策】（R4年度～R7年度）

基本施策G1 「長崎のまちを愛し、新たな時代を生き抜く子どもを育みます」

個別施策G1-1 「確かな学力」の向上を図ります

個別施策G1-2 健やかな心と体を育成します

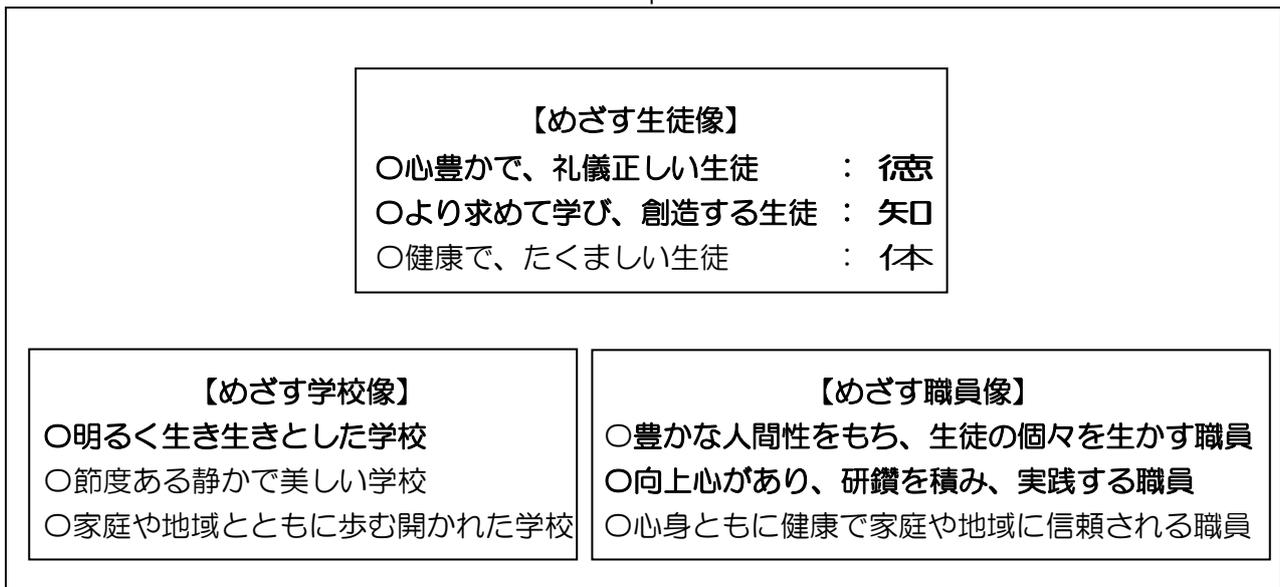
個別施策G1-3 学校・家庭・地域の連携による教育の充実を図ります

個別施策G1-4 安全・安心に学べる教育環境を整備します

諸法規  
県の教育方針  
市の教育方針

【学校教育目標】  
感性豊かで、主体的に行動する生徒の育成

生徒・保護者  
・地域の願い



【キーワード】  
**つながり**  
人・地域

**家庭・地域から信頼される大浦中**

**対話**  
協働・キャリア

## 2 令和6年度の重点目標

「生徒が未来の社会で活躍するために必要な**夢元の力**の育成」

～ 協働する場における対話活動を通して ～

令和6年度の「キーワード」→「**つながり**」と「**対話**」

自らの夢や希望を実現するための元になる力（**夢元の力**）の育成

- (1) 相手を思いやり、行動することで、つながり（和 輪）を創ろうとする生徒の育成
  - ①「笑顔で元気な**ワンストップ挨拶**」から**つながり**をつくる生徒の育成（**絆づくり**の構築）
  - ②「いじめを許さない」思いやりのある行動や発言ができる生徒の育成（**信頼関係**の構築）
- (2) 教科、学校行事において対話活動を行い、自らの考えを深め、課題解決を図る。
  - ①自らの考えを、自信をもって表現する力の育成
  - ②対話活動を通して、**学びあう**生徒の育成

## 3 目標設定の背景

### ①学校の実態

- 行事に積極的に取り組もうとする生徒が多い
- 学力を向上させることに課題がある
- 不登校生徒が全校生徒の10%を超える人数いる
- いじめ、友人関係のトラブルが見られる。

### ②学習指導要領の内容

- これからの社会が、どんなに変化して予測困難な時代になっても、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして、明るい未来を共に創っていききたい。
- 主体的・対話的で深い学び：周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業

### ③キャリア教育の視点（資料 キャリア教育の手引き）

【 キャリア教育を通して育成する基礎的・汎用的能力 】

- 「人間関係形成・社会形成能力」：様々な他者を認めつつ協働していく力
- 「自己理解・自己管理能力」：「やればできる」と考えて行動できる力
- 「課題対応能力」：課題を発見分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決する力
- 「キャリアプランニング能力」：自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力

#### ④社会の要請（経済産業省 人生100年時代の社会人基礎力）

- 前に踏み出す力
- 考え抜く力
- チームで働く力：多様な人々とともに、目標に向けて協力する力

#### 4 重点目標にかかるめざす姿（学校 生徒 教師）

##### 【めざす学校像】

○明るく生き生きとした学校

- 
- |                                   |      |
|-----------------------------------|------|
| ①安心して生活できるあたたかな学校                 | (環境) |
| ②夢や希望を実現するために必要な力（夢元の力）を身につけさせる学校 | (個)  |
| ③協働し、高めあう学校                       | (集団) |

##### 【めざす生徒像】

○心豊かで、礼儀正しい生徒

○より求めて学び、創造する生徒

- 
- |                 |      |
|-----------------|------|
| ④礼儀正しく思いやりのある生徒 | (心)  |
| ⑤自分の考えを表現する生徒   | (個)  |
| ⑥笑顔で学びあう生徒      | (協働) |

##### 【めざす職員像】

○豊かな人間性をもち、生徒の個々を生かす職員

○向上心があり、研鑽を積み、実践する職員

- 
- |                     |       |
|---------------------|-------|
| ⑦生徒のよさを認め伸ばす職員      | (生徒へ) |
| ⑧自ら研修に励み実践する職員      | (個)   |
| ⑨学びあい、よりよい活動を創造する職員 | (協働)  |

#### 5 具体的な取組（方策）

##### 【めざす学校像に関する取組】

①安心して生活できるあたたかな学校 (環境)

→ 策1 校内の相談員（教諭），SC，SSWを活用し、誰でも相談しやすい環境を整える。

②夢や希望を実現するために必要な力（夢元の力）を身につけさせる学校 (個)

→ 策2 重点目標の見える化（掲示物）を行い、共通理解を図る

③協働し、高めあう学校 (集団)

→ 策3 学校行事等の取組に生徒を参画させる。

【めざす生徒像に関する取組】

④礼儀正しく思いやりのある生徒（心）

→ 策4 他者とのかかわりのきっかけになるあいさつ運動を実施する。

⑤自分の考えを表現する生徒（個）

→ 策5 各教科の学習などにおいて、自らの考えを表現する時間を確保する。

⑥笑顔で学びあう生徒（協働）

→ 策6 各教科、学校行事等の学習活動において班での対話活動を行う。

【めざす教師像に関する取組】

⑦生徒のよさを認め伸ばす教師（生徒へ）

→ 策7 生徒のよさを学級、全校など集団の場において紹介する。

⑧自ら研修に励み実践する教師（個）

→ 策8 研修を行い、その学びを生徒が夢元の力を身につけることに生かす。

⑨学びあい、よりよい活動を創造する教師（協働）

→ 策9 さまざまな教育活動において、互いに意見を出し合い、よりよい活動を創造する場を設ける。

※各教科、分掌で「重点目標」、「めざす学校、生徒、教師像」に沿った取組（方策）を1つずつあげる。 → 新たな人事評価制度「業績評価」につながる

教科の取組（方策）： \_\_\_\_\_

分掌の取組（方策）： \_\_\_\_\_

※協働する場の設定や対話活動の充実を図るとともに、働き方改革を推進するために、教育課程を工夫する。

## 6 合言葉

1学期 わたしたちは「つながる」

2学期 わたしたちは「伸びる」

3学期 わたしたちは「備える」